

高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための調査研究事業【兵庫県教育委員会】

「高等学校基礎学力テスト(仮称)」の導入に向けて、高校生の基礎学力の着実な定着に取り組むための指導体制の在り方の検討や教材開発、テストの実施方法等の研究を行うとともに、高等学校におけるPDCAサイクルの確立に向けた研究開発を実施する。

実践研究校(2校)

共通テスト等提供

ひょうご学力向上サポート事業(県単独 H27~H29)

兵庫県立
柏原高等学校

連携

兵庫県立
姫路南高等学校

Plan

Do

Action

Check

- 各教科の目標、年間指導計画等の作成
生徒に身に付けさせたい学力について目標の設定
年間指導計画の作成
- 学習到達目標の公表
生徒や保護者との学習到達目標の共有
- 校内指導体制の確立
プロジェクトチームの設立、既存組織との連携

- 授業の展開
各教科の目標、年間指導計画等に基づき授業を展開
進捗状況等の確認
- 研究授業、研究会の実施
外部講師を招いた授業研究会、研修会、先進校視察等の実施

- 指導の改善
指導体制の見直し、教員研修等の企画への反映
- 学習の改善
テスト分析結果の反映、生徒自己評価結果の活用

- 授業評価
授業評価による学習状況把握
- 基礎学力の定着度の確認
定期考査、試行テスト等の実施及び分析
- 自己評価
学習到達目標に基づく生徒による自己評価の実施

連携

連携

指定校 44 校が、学力向上について同様の目標を持つ学校が連携し、共通テスト等を作成するとともに、アクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の改善を図る。

- グループ① 高度な知識を身に付け、大学への進学を実現する取組の研究 (12校) 共通テスト、共通教材等の作成
- グループ② 学力差が大きい学校において学力層ごとの力を伸ばす (11校) 指導方法の研究
共通テスト、共通教材等の作成
- グループ③ 基礎・基本を確実にさせるための授業改善の研究 (11校) 共通テスト、共通教材等の作成
- グループ④ 学び直しを通して、生徒の学習意欲を高める取組の研究 (5校) 独自検定、共通教材等の作成
- グループ⑤ アクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の研究 (5校) 生徒の主体的・協働的な学びを推進する取組

高大接続推進事業(県単独 H26~H28)

指定校 29 校が、県教育委員会と包括的連携協定を締結している京都大学・大阪大学・神戸大学の3大学の高度で専門的な教育資源を活用して、生徒の学力向上に資する発展的な学習や学習意欲を喚起する活動に取り組む。

評価・指導・助言(支援)

調査研究事業検討会議

〔調査研究に関する専門的見地から指導、助言、評価、進捗状況の管理・監督などを実施〕

- 県教育委員会 ●大学、企業関係者等 ●県学校教育研究部会(国語、数学、英語)

事業の支援、成果の普及

普及



実践研究校と県単独事業指定校が連携することにより、県下全域で基礎学力の定着を図る。